



『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和2年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和2年2月10日(月)

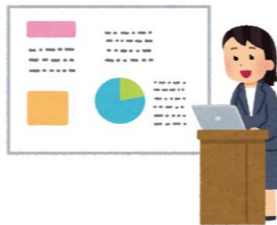
事業名	ICTを活用した教育の充実	予算(案)の概要	79・82 ページ
予算額	令和2年度予算額 (前年度予算額)	41,776 千円 7,995 千円	(拡充)
取材先	教育委員会事務局 教育支援課長 内野 (電話 03-3232-1051)		

学びを広げるためのICTを活用した教育の推進

学習指導要領の改訂による、小学校におけるプログラミング教育や外国語教育の必修化など新たな教育課題に対応するとともに、特別な支援を必要とする児童・生徒の教育環境の充実を図るため、**ICT支援員の増員**を行います。また、小学校に指導用**「算数」のデジタル教材**や、**「英語」のデジタル教材等の導入及びタブレットパソコンを増設し**、ICTを活用した教育の充実を促進します。

ICT支援員の増員 (予算額15,510千円)

学習指導要領の改訂による、小学校におけるプログラミング教育等の円滑な実施に向けて、教員の不安や負担の軽減を図り、プログラミング授業等への立合いや、児童のプログラミング教材の活用支援のため、ICT支援員を増員し授業支援を行うことで、教育環境の充実を図ります。



ICT支援員 8名⇒10名 (2名増員)

「英語」指導用デジタル教材の導入 (予算額4,642千円)

令和2年度から小学校3・4年生では、外国語活動が新たに必修化され、小学校5・6年生では現行の外国語活動が教科化されます。

児童の興味・関心を高めながら効果的な授業を行うよう、デジタル教材を導入して、児童の「スピーキング」「リスニング」「ライティング」「単語力」など、総合的に英語力の向上を図ります。

⇒小学校3・4年生のデジタル教材 モデル校2校⇒全30校に導入
小学校5・6年生に検定教科書版デジタル教材 0校⇒全30校に導入
(小学校29校・特別支援学校1校)

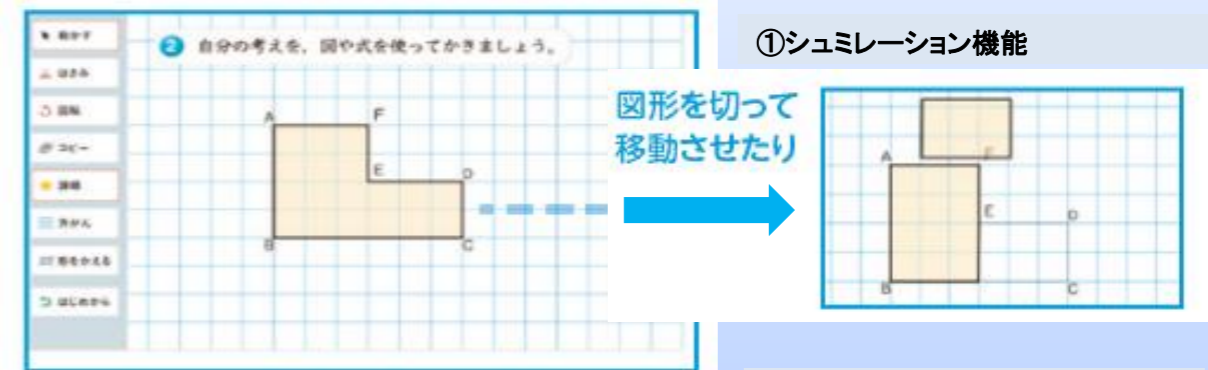


「算数」の指導用デジタル教材の導入 (予算額12,023千円)

小学校の算数の授業における図形の提示や演習問題の見え消しなど、児童の興味を持続することのできるよう、「算数」の指導用デジタル教材を導入して、効果的・効率的な指導や指導方法の工夫・授業の質の向上を図ります。

小学校 0校⇒全29校に導入

【イメージ:図形の構成の仕方や数量の測定を理解する】



4年「面積のはかり方と表し方」

②絵図・図表の機能



視覚化することで図形や数量の概念への理解が深まる

タブレットパソコンの増設 (予算額9,601千円)

ICTを活用して子どもたちの学びをさらに広げるため、ICT環境の整備を進めていきます。

教室で児童・生徒がタブレットパソコンを活用した授業に使用するほか、「まなびの教室」(情緒障害や発達障害など特別な支援を必要とする児童・生徒のための教室)でも使用できるように全区立小・中学校へのタブレットパソコンの配備を増設し、一人ひとりが学びやすい教育環境の向上を図ります。

まなびの教室 小学校拠点校9校に配備⇒全29校に配備
中学校拠点校3校に配備⇒全10校に配備

